



# 絆（きずな）

目指す児童像

- やさしい子
- よく考える子
- ふるさと思いの子

## 自分の命は自分で守る ～ 5 / 17 交通安全教室～

No. 7で「自分の命は自分で守る」というテーマの校長講話についてお知らせしました。  
5 / 17 (火)にはその実技編となる交通安全教室を行いました。



1～3年実技の様子

1～3年生は歩行訓練をしました。町の交通指導員の方からお話を伺った後、一人2回ずつグラウンドに設営したコースを歩きました。信号機のない交差点では左右をよく確認し、右側通行になるように自分で考えて歩かなければなりません。交通指導員の方からアドバイスをいただきながら、しっかりと歩くことができました。

4年生は自転車の乗り方を学びました。最初の講話では自転車で道路を運転する時の注意点を、パネルなどを使って分かりやすく教えていただきました。自動車を運転している人が、運転席から見えにくいところが意外に広いことが分かりました。



4年での講話の様子



4年実技の様子

講話の後はグラウンドで乗車訓練を行いました。一旦停止する時には左足をつけて止まること、その時に右側のペダルを踏み込みやすい位置に持って来てから動き出すと、ふらつかないことなど実際にやってみないと分からないことが多くありました。

次に、ジグザグコースを運転する体験と狭い道にいくつものカーブがあるコースを運転する体験をしました。これはなかなか難しそうでした。

最後に河野駐在所の勢馬様よりご高評をいただきました。県の条例により7 / 1から、

自転車損害賠償責任保険等への加入が義務化されること、また中学生までの子どもがいる保護者には自転車乗車時のヘルメット着用が努力義務となることを教えていただきました。ご指導いただいた7人の皆様に感謝申し上げます。

統計では月別でみた場合、小学生の交通事故が最も多く発生しているのは5月です。交通ルールを遵守することで、「自分の命は自分で守る」ことを指導してまいります。